

2011年夏タウンミーティング

四季山遊会事務局

四季山遊会は、初心者を対象にした山行サークルとして 2000 年に発足しました。2010 年度は 70 名の新人さんが仲間に加わり、2011 年 06 月 01 日現在、登録メンバーは 689 名（男性 289 名・女性 400 名）、登山初心者から経験豊富な方、小さな子どもから大人まで、経験や世代を超えた幅広い層の山行サークルになりました。

四季山遊会は、初心者や今から山歩きを始めようと思っている人が安心して参加できるような会であるようこれからも安全登山に努めます。また、次の世代に美しい自然を残すために、フィールドでのマナーを守り自然保護活動にも積極的に取り組んでいきます。

1. 2010 年度 活動報告

2010 年度

	回数	男性	女性	合計
4 月	6	41	35	76
5 月	6	56	42	98
6 月	1	11	5	16
7 月	3	20	14	34
8 月	5	33	31	64
9 月	7	50	52	102
10 月	5	29	24	53
11 月	6	34	42	76
12 月	4	24	24	48
1 月	4	39	36	75
2 月	5	40	35	75
3 月	3	22	17	39
合計	55	399	357	756(70)

2009 年度

	回数	男性	女性	合計
	9	41	46	87
	7	28	40	68
	4	26	37	63
	4	16	23	39
	5	32	31	63
	5	44	52	96
	7	40	50	90
	4	29	37	66
	5	37	47	84
	3	26	29	55
	7	54	36	90
	5	30	23	53
合計	65	403	451	854(33)

※参加人数合計()内は初参加（2010年度は、70名の初参加がありました）

※企画回数、参加人数は山行のみカウント、このほかにTMやバス清掃など90名参加

2. 2010年度 会計報告

※詳細は席上配布

※詳細をご希望の方は事務局までご連絡ください。

全体事務局	レンタルサーバ代、事務消耗品代、交通費、新燃岳義援金、メンバー保険料等
バス	運転手謝礼、車検、任意保険、自動車税、タイヤ買い替え、タイヤ組み換え・修理費等、燃料代・高速代・フェリー運賃等
各事務局	写真代、事務消耗品代、会議室等諸経費、救援救護基金積み立て

3. グループ登山の心得 “メンバーの安全を守るために”

四季山遊会の山行は、リーダーとメンバー10名～20名程度で実施するグループ登山です。リーダー、メンバーの信頼関係なくして山行中のグループの安全確保はできません。

グループ登山を安全に実施するためにリーダーとメンバーは、「話し合い、助け合い、分かち合う仲間」として、それぞれの役割を認識し尊重することが大切です。

リーダーの役割、メンバーの役割について確認しておきましょう。

3-1. リーダー

四季山遊会のリーダーは、特別な教育を受けたプロではありません。それぞれの経験をもとに試行錯誤しながら安全を第一に考え企画を実施しています。

企画によっては、事務局や他のリーダーと意見交換することも必要です。山行の際、安全確保に努めることはもちろんですが、山行後に、企画報告をすることで情報共有し、企画を安全に実施するための手立てを検討することが大切です。その日のヒヤリハットをアクシデントにつなげないために、リーダーは、一つ一つの事例を次の企画に活かしていくようにしましょう。

- 事前準備
 - ・企画ランクを明確にする
 - ・危険箇所ほか企画実施に必要な情報収集
 - ・メンバーの選定（参加に無理があると判断した場合断る決断）
 - ・アクシデントの想定と対処法の検討
- 山行中
 - ・メンバーの体調観察
 - ・危険箇所での注意とアドバイス
 - ・アクシデントに遭遇した場合の判断
- 山行後
 - ・ヒヤリハットの報告と今後の対策検討

3-2. メンバー

メンバーシップの基本は、メンバー一人一人が登山者として自分の行動に責任を持つことから始まります。

ルートの確認、アクシデントに対する対応など、すべてをリーダーに任せ、ただついていだけの登山は、ひとりはずれてしまったときやリーダーにトラブルがあったとき、本人が困るだけでなくグループ全体を危険にさらすことになります。

また、受け身ばかりの登山では自分のレベルアップにもつながりません。

メンバー一人一人が意識の高い登山者になれば、事故を未然に防ぐことにつながります。

➤ 事前準備

- ・企画書に目を通し情報収集
(不明な点があれば事前に質問する・情報提供する)
- ・体調管理とトレーニング

➤ 山行中

- ・地形図を見て現在地確認
- ・周囲のメンバーの行動に気を配る
- ・危険箇所での声掛け

➤ 山行後

- ・山行で気づいたことなど、意見や要望を事務局に伝える

4. 企画ランクの確認

4-1. 企画ランクの見方

四季山遊会では会独自の山行ランクを設定しています。

目的の山が同じ場合も、季節やルートによってランクが変わる場合もあります。

コース表示に加え、体力度（歩行時間・歩行距離・累積標高差）・危険度を★マークで5段階表示しています。（県別登山ガイドを参考に、各リーダーと検討したランク表示です）また、5段階でも示しきれない（わかりづらい）場合は、申し込み前の注意事項などで補足することになっています。

各山行の企画案内の表示から、どのくらいのランクの企画なのか、自分の体力や得手、不得手を判断する際の参考にしてください。

コース表示

初心者コース	<p>「のんびりハイキング」</p> <p>*初めて登山をされる方、家族連れなど、世代間幅広くのんびり楽しみましょう。</p>
初級コース	<p>「少し余裕のトレッキング」</p> <p>*山頂を目指しながら、風景や自然をゆっくり楽しみましょう。</p>
中級～上級コース	<p>「マウンテニアリング」</p> <p>*主に標高差 1000 メートル以上の登山をします。6～8時間以上歩ける体力が必要です。</p>

体力度判断

累計標高差	～300m	～600m	～1000m	～2,000m	2,000m～
	★☆☆☆☆	★★☆☆☆	★★★☆☆	★★★★☆	★★★★★
歩行時間	～3 時間	～5 時間	～7 時間	～10 時間	10 時間～
	★☆☆☆☆	★★☆☆☆	★★★☆☆	★★★★☆	★★★★★
歩行距離	～5km	～10km	～15km	～20km	20km～
	★☆☆☆☆	★★☆☆☆	★★★☆☆	★★★★☆	★★★★★

危険度判断

判断基準	点数
危険のまったくない山はあり得ないため、基礎点数として必ず	1 点
登山道・指導標が整備されていない。	+ 1 点
特定された滑落・転落・落石の危険箇所がある。	+ 1 点
岩場や鎖場・雪渓がある。	+ 1 点
危険度の高い岩場や鎖場・通過困難な危険箇所がある。	+ 1 点

点数	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点
	★☆☆☆☆	★★☆☆☆	★★★☆☆	★★★★☆	★★★★★

4-2. 山行形態および保険の確認

四季山遊会では、万が一に備えて保険への加入を義務付けています。会の山行は安全第一をこころがけていますが、自然の中に身を置くということは、絶えず危険と隣り合わせであることを意識しておかねばなりません。保険への加入は、登山をするうえで、安全に対する意識を高め、不注意による事故を防ぐ根本的な安全対策の一つ

でしょう。

個人で保険に加入していない方は、必ず会で準備している保険にご加入ください。

会では、ハイキング保険、山岳登山保険を準備しています。保険種別は以下のように山行の形態によって使い分けています。

※山岳登山とは、山行の難易度に関わらず、アイゼンやピッケル・ザイル(ロープ)などの道具を使用する場合の登山を指します。

※氷雪期でもアイゼン等を使用せず、危険性のない、一般の縦走路(登山道)は山岳登山にはなりません。

会の山行は、安全最優先で臨みますので、現地での道具の使用に関しては、リーダーの指示に従ってください。

5. 義援金の報告

今年は、1月の新燃岳噴火災害、3月の東日本大震災、と、二つの大きな自然災害に見舞われました。私たちにできることは限られていますが、少しでも被災地の役に立ちたいとの考えから義援金活動に取り組みました。

会の取り組みをご理解いただき、ご協力くださいました皆様、大変ありがとうございました。

新燃岳噴火災害義援金：50,000円

災害対策の役に立ていただくよう、会の運営費から宮崎県に寄付金を送りました。

東日本大震災義援金：71,158円(6月5日現在)

「山歩きができる幸せのひとかけらを」ということで企画実施の際、たくさんの皆さんにご協力いただきました。お寄せいただきました義援金は、被災された方々のお役に立てていただくよう、タウンミーティング後に、一旦日本赤十字社に送る予定です。

なお、東日本大震災義援金活動は、しばらくの間継続していきます。

6. 事務手続きの確認

☆申し込み内容の不備

お申し込みの際、内容に不備がないか確認のうえ送信してください。

内容に不備がある場合、事務局から確認の連絡をさせていただきます。確認ができるまで申し込みは保留にさせていただきます。

☆メールアドレス、携帯メール受信設定の確認

申し込み完了後、申し込みに記載したアドレスに仮受付のメールが届くはずですが、このメールが届かない方は、アドレスが間違っていることが考えられます。

また、携帯アドレスを登録の方は以下のことが考えられます

- ・ PCからのメールをブロックする設定になっていないか。
- ・ URL 付きメールをブロックする設定になっていないか。

仮受付メールが届かない方は、記載アドレスの確認、メール設定などご確認ください。

☆キャンセルの連絡

キャンセルの連絡は、必ず事務局宛にメールでご連絡ください。掲示板への書き込みでは、本人確認ができません。

キャンセル処理は、申し込みと同様事務局で確認ののち、手動で処理します。

申し込み期限を過ぎてからのキャンセルは定員に空きがでてしまいますので、できるだけ早めの連絡をお願いします。

合宿等のキャンセルについては、宿泊や食事などの事前準備が必要な場合もあり、申込締切後のキャンセルについてはキャンセル料をいただくこともあります。

7. 2011年度 山行計画

8. その他